



A division of the American Chemical Society

【プレスリリース】  
報道関係者各位

2015年10月30日

## CASと日本の研究・知財のリーダーが最新情報を共有 「ソリューションズサミット～高付加価値化を実現するビジネス変革」を 東京で10月27日に開催

【東京発】米国化学会(American Chemical Society=ACS)の情報部門で、化学情報の世界的権威であるケミカル・アブストラクト・サービス(Cheical Abstracts Service=CAS、米国オハイオ州コロンバス)は、10月27日に東京・品川にてイベント「ソリューションズサミット」を開催しました。ソリューションズサミットでは「高付加価値化を実現するビジネス変革」と題して、CASの米国幹部や外部ゲストによるセミナーおよび懇親会を、日本の企業および研究機関の研究者や知財担当者のリーダーを来場者に迎えて実施。化学とその関連分野の最新情報の動向、技術革新の経験、科学的発見や知的財産保護が競争力に及ぼす影響などを、CASとゲストそして来場者と共有しました。

CASからはプレジデントのマヌエル・グズマンと、製品・コンテンツオペレーション担当シニアバイスプレジデントのマット・トゥーサンが参加。外部ゲストスピーカーは、「iモード」のサービスを立ち上げた慶應義塾大学特別招聘教授の夏野剛氏、日産化学工業株式会社専務理事 知的財産部長の角田卓彌氏が参加しました。

セミナーでグズマンは次のように述べました。「CASは、化学の持つ変革力によって人類の生活を向上させるというACSのビジョンを支援しています。CASはかつての科学出版の成功を基礎に、世界の研究者や特許関係者の作業効率を一層高める新しいワークフロー・ソリューションの開発を進めています。日本での研究を世界に発信すること、産・学・官の諸機関に開発を促進するための革新的製品を提供することなど、日本における研究の推進・保護を支援する業務を継続していきます」。

R&Dが経済発展にとって決定的に重要であることは世界の専門家の意見が一致するところです。研究者が科学的発見を迅速確実に進めるためには、高品質で適切に組織化された情報にアクセスできることが不可欠です。セミナーでは、角田氏は研究部門と知財部門の連携の重要性について述べました。夏野氏は、今日のビジネス環境における技術の意味について語り、ビジネス革新の駆動力として技術が不可欠であると語りました。

またトゥーサンは、CASのコンテンツの詳細な分析を通じて、日本における科学的発見、公開された研究および知的財産の動向を述べました。さらに豊富なコンテンツと最新技術とを活用した、現在開発中の革新的なソリューションを紹介しました。CASは製品開発のパイプラインを拡張して、PatentPak™やNCI™ Globalなどの新ソリューションを導入しています。既にSciFinderで利用でき、間もなくSTNにも導入されるPatentPakは、特許における化学物質の記載位置を容易に見出せるツールです。NCI Globalは世界各国の化学物質規制に関する正確な最新情報を提供します。さらにCASでは、今後数ヶ月の間に新たな学術分野で活用できる強力なワークフロー・ソリューションをリリースし、また世界各地におけるユーザーサポートを強化することを計画しています。

さらにイベントでは、新たに開設したACSインターナショナル(ACS International=ACSI)社の東京オフィスのカントリマネージャーとして磯辺千春が就任したことを発表しました。ACSIは世界各地のオフィスを通じてACSおよびCASの製品の販売・サポートを行う組織です。工学博士でもある磯辺は、日本での代理店



A division of the American Chemical Society

である一般社団法人化学情報協会(略称:JAICI)と連携し、CAS 製品を販売・サポートしていきます。ACSI 東京オフィスは、当面は CAS 製品のサービスおよび顧客対応を担当しますが、将来的には ACS の出版物や会員サービスなど ACS の他の業務も担当することを検討しています。

CAS は 100 年以上の歴史を通じて日本の研究者との協力を誇りとしてきました。今後は磯辺のリーダーシップのもとでサービスの拡充、協力関係の発展を通じて、日本のイノベーター、研究者、知財専門家への支援を継続していきます。

以上

### CAS について

米国化学会(ACS)の情報部門であるケミカル・アブストラクツ・サービス(CAS)は、化学情報の権威として世界に知られ、物質に関する世界中の公開情報をすべて収集し組織化することを目的としている世界で唯一の機関です。CAS に所属する科学者が構築・管理を行っている CAS データベースは、最も網羅的で信頼性の高いデータベースとして世界の化学・製薬企業、大学、政府機関、特許発行機関等に認められています。CAS では、これらのデータベースと最新の検索・解析技術を組み合わせた、SciFinder<sup>®</sup>や STN<sup>®</sup>といった検索ツール製品・サービスなど、科学的な発見をサポートする最新で網羅的なデジタル情報環境を提供しています。

### 【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】

ケミカル・アブストラクツ・サービス(CAS) 広報代理  
株式会社トレイントラックス担当: 遠藤 玲奈、小牧 圭市  
TEL: 03-5738-4177  
Mail: cas@traintracks.jp